

かがわ糖質バイオフォーラム 第1回機能糖鎖研究会シンポジウム 開催計画

機能糖鎖研究会 事務局
(財)かがわ産業支援財団

1. 名称 かがわ糖質バイオフォーラム第1回機能糖鎖研究会シンポジウム
2. 目的 本県では、糖質バイオクラスターの形成に向けて、現在、文部科学省委託事業の都市エリア産学官連携促進事業(発展型)や経済産業省の広域的ネットワーク事業等を活用して、希少糖や機能糖鎖(糖鎖・複合糖質)など、「特徴ある糖質の機能を生かした健康バイオ産業の創出」に取り組んでいる。
産学官の関係者が連携して広域的な人的ネットワークを構築することにより、糖質バイオ分野における学術面での飛躍発展と新事業、新産業の創出を実現し、本県地域の活性化を図ることを目的とした「かがわ糖質バイオフォーラム」を設立した。
本フォーラムは、平成17年4月から活動してきたKAGAWA機能糖鎖フォーラムを発展拡大し、かがわ希少糖フォーラム、都市エリア産学官連携促進事業(発展型)の参画機関等が参画したものであり、本フォーラムの研究会のひとつとして、平成21年度に「機能糖鎖研究会」を立上げた。
この度、当研究会では、機能糖鎖の研究開発の促進及び事業化の加速を図るほか、人的ネットワークの形成を目指して、次のとおり「かがわ糖質バイオフォーラム第1回機能糖鎖研究会シンポジウム」を開催するものである。
3. 対象 機能糖鎖の研究開発や事業化に関心を持つ大学、公設試験研究機関、県内外企業等 100人程度
4. 日時 平成22年3月15日(月) 13:00~16:50
(交流会17:30~19:00)
5. 場所 「ホテルニューフロンティア」2階 エミネンスホールA
高松市西の丸町14-7(電話087-851-1088)
6. 参加費 無料(交流会(3,000円))
7. 主催 かがわ糖質バイオフォーラム「機能糖鎖研究会」
8. 後援 香川県、香川大学、独立行政法人産業技術総合研究所四国センター、
(予定) JSTイノベーションテラライト徳島、糖鎖産業技術フォーラム(GLIT)
9. プログラム (次葉)

かがわ糖質バイオフォーラム 第1回機能糖鎖研究会シンポジウム プログラム

1. シンポジウム 13:00~16:50 (会場: ホテルニューフロンティア 2階エミネンスホールA)

(1) 開会 13:00~

(2) 挨拶 13:01~ (挨拶者1人=5分程度)

主催者代表挨拶

・機能糖鎖研究会会長 九州大学大学院農学研究院 竹川 薫 氏

来賓挨拶 (予定)

・香川県商工労働部次長 三木 誠 氏

(3) 基調講演 13:10~14:10 (講演50分+質疑10分)

演題: 「生体内複合糖質糖鎖の網羅解析法の開発-糖鎖のバイオマーカーとしての可能性-」
近畿大学薬学部 掛樋 一晃 氏

< 休憩 (14:10-14:20) >

(4) 研究者講演 14:20~16:05 (講演30分+質疑5分)

演題: 「Chinese hamster ovary (CHO) 細胞を用いた糖タンパク質医薬品生産における糖鎖修飾制御 その特性と課題」

大阪大学大学院工学研究科 大政 健史 氏

演題: 「レクチンマイクロアレイが切り開く三大アプリケーション: 腫瘍マーカー、再生医療、そしてバイオベター」

株式会社 GP バイオサイエンス 山田 雅雄 氏

演題: 「黒酵母由来 -1,3-1,6-グルカンの生理機能と医療材料への応用」

ダイソー株式会社 鈴木 利雄 氏

(5) トピックス紹介 16:05~16:50 (紹介15分)

演題: 「「糖質バイオ研究部門」(香川大学)に参画した(株)レクザムの今後の展開」

株式会社レクザム 牛田 善喜 氏

演題: 「糖鎖産業技術フォーラム(GLIT)H22年度活動計画と「抗体糖鎖解析コア」の提案」

(独)産業技術総合研究所糖鎖医工学センター 平林 淳 氏

演題: 「希少糖に作用する微生物由来グリコシダーゼの特性解析とその応用」

九州大学大学院農学研究院 竹川 薫 氏

(6) 閉会 16:50

閉会挨拶

2. 交流会 17:30~19:00 (会場: ホテルニューフロンティア 2階エミネンスホールB)